

流山市立東部中学校 令和6年10月 校長挨拶

10月3日、本校体育祭が開催されました。

十分な練習の期間を設け、競技や応援をしっかりと練習してきました。その、練習の成果を十二分に発揮することができたと思います。各種目での熱い戦いは立派でした。騎馬戦や棒引きで圧勝した緑、リレー種目を全て勝利した黄色、圧倒的な団結力でダンスと応援を披露した青など、生徒が全力で競技する姿は感動的でした。また、色を越えて、応援したり励ましたりする行動が見られ、何よりも立派だと思いました。

「五騎当千」というスローガン、これは「たった五つの騎馬でも、千の騎馬と戦えるだけ強い」という意味ですが、「東部中の五色が一つになれば、千の力に匹敵する、東部中はすごい力を持っている、素晴らしい学校にすることができる」そう閉会式で話をしました。また、結果として優勝、準優勝、応援賞という順位は付きましたが、勝ったシスターは「強力なライバルがいたから、自分達も頑張れた」、負けたシスターは「素晴らしいシスターだった、勝者を称えよう」という思いを、どのシスターも持つことができたと思います。

生徒達は、「充実感・達成感」を十分に味わうことができました。そして、今は落ち着いて授業に取り組むとともに、次の行事「椎木祭・合唱コンクール」に向けて、新たな一步を踏み出しました。今後の生徒達の活躍を期待しています。

合唱コンクールは、本年度は流山市文化会館で開催します。2・3年生は電車、1年生は貸し切りバスで移動します。当日は素晴らしい歌声がホールに響き渡るはずです。どうぞ、会場にお越し下さい。

今後も、本校教育活動へのご理解ご協力をお願いします。